

御堂筋の会

Midosuji no kai

私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会ニュース

(2023年7月)

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて動きかける団体です。

vol. 85

1. 道路空間再編事業／秋に向けた事業の検討状況

道路空間再編事業の進捗状況について事務局から報告するとともに、今年秋に実施を予定している、官民連携による御堂筋の沿道検証及び利活用事業について説明いたしました。

3 期区間（道頓堀以北）

- ▶ 昨年度の社会実験における主な取組内容
 - ① 側道歩行者空間化の検証
 - ② 沿道環境の適正化に向けた検証
- ▶ 2023 年の社会実験の目的と実施概要（案）
 - ① 側道歩行者空間化の検証
（昨年度の検証結果を踏まえて検証項目を設定）
 - ▶ 大阪万博に向けた整備内容の確定及び管理のあり方
 - ② 沿道環境の適正化に向けた検証
（整備協議会・自転車部会での議論を踏まえて実施項目を設定）
 - ▶ 周辺エリアを含めた地元等と協力をした放置自転車対策のあり方



▲ 御堂筋チャレンジ 2022 3 期区間の様子

2 期区間以南（道頓堀以南）

- ▶ これまで取り組んできた社会実験
 - ① 御堂筋チャレンジ 2017、2020、2021、2022
 - ② 座・御堂筋 #01 (2023 年 6 月)
 - ・ほこみち特例区域内の道路の利活用に伴う歩行者等の安全性と適切な通行について検証
 - ・放置自転車・タバコポイ捨て等をはじめとする地域の課題解決に資する取組効果について検証
- ▶ 2023 年の事業のねらい（案）
 - ① 万博への準備・機運醸成
 - ▶ 万博 500 日前ターゲットに道路空間の活用やシティドレッシングで機運を醸成する
 - ② 道路空間の利活用+管理のスキーム確立
 - ▶ 利活用や管理のスキーム・財源を確立し、道協団体・ほこみち公募へつなげる
 - ③ エリア回遊創出+環境改善連携（昨年度の拡張）
 - ▶ 万博をターゲットにエリアで DX を活用した試行を通じ、基盤や体制づくりを行う



▲ 座・御堂筋 #01 の様子

スポンサー花壇事業について

- ・スポンサー花壇の実施予定場所は 2ヶ所（3ヶ所は、なんば駅前広場関連工事のため使用不可になった）
- ・引き合いや提案はあったが条件的に整わなかった。維持管理の資金や持続性の観点からも、現状の仕組みでは課題あり

2. 話題提供と提案

公告代理店との意見交換

- ▶ 広告代理店2社から、それぞれキャンペーン等についてご提案をいただき（定例会では提案内容をご紹介）、それぞれの広告代理店とは、今後の展開に向けて議論を深めている。

道路空間活用事例

栄ミナミまちづくり株式会社（現地視察報告）

- ▶ ミナミまち育てネットワークの視察に同行する形で現地視察を行なった。
- ▶ デジタルサイネージを含む公告事業、自前のシェアサイクル事業の収益を財源にしている。

ヘルシンキ（現地視察報告）

- ▶ メインストリートでは、デジタルサイン等を活用して公告が掲出されている。
- ▶ ブランドが道路にポップアップスペースを設けてPRしている。



▲ マリメッコのポップアップスペース（ヘルシンキ）

三宮中央通り

- ▶ クラウドファンディング等も活用して資金を調達し、大丸神戸店の前にコンテナを設置して、地元団体が賑わい施設として運営。
- ▶ 道路に建築物を設置するため申請等には期間を要するが、道路に賑わい拠点をつくる事業として進められている。

部会の開催について

- ▶ 道路整備も進み、次の段階に差しかかっていることから、事業の企画・検討を推進するため、部会を開催する。

3. 万博について

万博を機にミナミの公共空間における事業を検討する組織「なんば・道頓堀公共空間活用連絡会」への参画

- ▶ ミナミの3つの公共空間（道頓堀・御堂筋・難波駅前）に隣接する団体が、公共空間を一体的に活用し、街の魅力資源を活かしたコンテンツを創出することでエリア価値を向上させるとともに回遊性を高める持続的な取組を実施していくことを目的とした団体。
- ▶ 参画について諮ったところ、満場異議なく、参画することに。

大阪エリアマネジメント活性化会議（8/24開催）

- ▶ 道路空間を活用した万博機運醸成として、多くの人の目の触れる屋内外の様々な場所において、ポスターやのぼり、街頭バナー、フラッグの掲出、デジタルサイネージを活用したPR動画の放映されるといったシティドレッシングの取組みが検討されている

4. その他報告事項など

(1)心齋橋筋商店街 歩行者通行量調査レポート(CBRE様)

- これまで路面店舗の賃料相場や空室率のデータを一般公開してきたが、新たにトラフィックデータを加えることで、より幅広い業種で検討の速度を上げていただけるよう取りまとめたレポート。
- 心齋橋筋商店街年間通行量 2023 年上半期の総通行量は、2019 年比 79.4%まで回復。前年比では 157.3%。
- 「1日あたり通行量は土日祝の方が多い」「時間帯別通行量は17時台がピーク」等の調査結果が示されたレポートを配布、解説していただいた。

(2)会員から

- ① 経済展望について（野村証券なんば支店様）
 - ・資料「経済展望と注目トピックス」、7/31発行の「週刊パフォーマンスモニター」を配布。
- ② 三津寺改築工事の進捗状況報告（三津寺様）
 - ・11/26の完成に向け、工事は順調に進捗している。
 - ・旅行会社から団体参拝の提案を頂いている。三津寺に来ていただくだけでなく、地域に回遊が広がるものになれば。

定例会 参加者	【正会員】 湯川((株)KJRマネジメント)、加賀(七宝山大福院三津寺)、奥村((株)泉屋商店)、高橋・福崎((株)スポーツタカハシ)、清原((株)播重)、三浦・山中((株)ベルコ)
	【賛助会員】 堤((株)広告商事)、武村(コカ・コーラボトラーズジャパン(株))、中嶋(シービーアールイー(株))、横山((株)ジオ)、津田(松竹(株))、田中(白ハト食品工業(株))、島田(東京建物不動産販売(株))、安田(東京建物(株))、合志(野村證券(株))
	【オブザーバー】 田中(マルイ)
	【事務局】 絹原・竹林((株)地域計画建築研究所(アルパック))

次回定例会

2023年9月25日(月)16:00～（会場：難波御堂筋ホール）